

25.25.GP

2022.2.11 改定

2525GP 特別規則書

本レースはサーキットでレースを始めるライダーを積極的に受け入れ、速いライダーは憧れられる存在になれるようなレースにしていきたいと思っております。

そのためには…皆さまの【安全に対する意識とモラル】が大変重要です。

大会事務局 WITH ME 一同も最大限努力していきますので、エントラントの皆様のご協力ご理解の程、心よりお願い申し上げます。

【総則】

1条 開催競技会/事務局

主催/株式会社 WITH ME 東京都足立区鹿浜 7-11-3 03-5838-7397

会場/袖ヶ浦フォレストレースウェイ

2条 大会概要

形式/スプリントレース

開催日/	エントリー期間/
2022年3月5日(土)	1月6日~3月2日
2022年4月3日(日)	2月3日~3月31日
2022年7月24日(日)	5月24日~7月21日
2022年10月9日(日)	8月9日~10月6日
2022年11月20日(日)	9月20日~11月17日

開催クラス/(全クラス 排気量 250cc)

C/S シングル(チャレンジ・スポーツ) 単気筒エンジン搭載車	1' 26 秒以内
G/B シングル(ジェントル・ビギナー) 単気筒エンジン搭載車	1' 29 秒以内
C/S ツイン(チャレンジ・スポーツ) 2 気筒エンジン搭載車	1' 24 秒以内
G/B ツイン(ジェントル・ビギナー) 2 気筒エンジン搭載車	1' 29 秒以内
C30(チャレンジ サーティ) 単気筒、2 気筒エンジン、ZX-R25	1' 30 秒以上
ZX-R25 チャレンジ ZX-R25	1' 29 秒以内

周回数:10LAP(各クラス混走) **第2戦以降は周回数 7LAP とする**

タイムスケジュール:公式通知に示す

クラス区分は

G/B クラス(シングル・ツイン問わず)参戦者は、フリー走行からレースまでの全てのセッションを通して基準タイムを下回ったラップが1周でもあった場合、自動的にC/Sクラスへ昇格とする。
チャレンジ30クラスも同様に、1分30秒未満のタイムを記録した場合は自動的にG/Bクラスへ昇格とする。

4条 参加資格/ライセンス区分

1. ライダー

- ・過去サーキット走行が(走行会など含め)1回以上あること。
- ・当日のブリーフィングに参加すること。
- ・レギュレーションを熟読し、理解することができること。

2. PITクルー

- ・パドックマナーを守り、他人に迷惑をかけること。
- ・レギュレーションを熟読し、理解することができること。

3. ライセンス区分

本レースでは設けない。

5条 エントリー

2条の期間内にWITH MEのHPより行うこと。

申込後1週間以内のエントリー費の入金が無かった場合、受付は無効となる。

参加費については下記の通り定める

超早割エントリー期間: 参加費用: ¥23,000-

早割エントリー期間: 参加費用: ¥27,000-

通常エントリー期間: 参加費用: ¥29,000-

※上記エントリー期間を超える場合は プラス 2000 円とする。

【振込先】

みずほ銀行 葛飾支店 普通 1483889

株式会社 WITH ME

【クレジット決済】

HP内「参加費支払い」ページからのクレジットカード決済にてお手続きください。

6条 参加定員

1. 35 台をフルグリッドとする。
2. 申込の優先順位は、入金日をベースに反映する。

7条 参加受理とキャンセル

1. WEB からのエントリーを確認でき、且つ参加費の入金が事務局にて確認された時点でエントリー正式受理となる。
2. 参加が正式に受理された場合、いかなる理由があっても参加費の返還は認められない。

8条 参加車両と装備

指定参戦車両は下記の通り定める

■HONDA

CBR250R(MC41) / CBR250RR(MC51) / VTR250 / VT250 スパーダ / FTR / VT250F/XELVIS/レブル/GB350/GB350S(※250cc 単気筒として扱う)

■YAMAHA

YZF-R25 / MT-25 / セロー/ XT250X / トリッカー

■Kawasaki

Ninja250/R / Ninja250SL / Z250 / Z250SL / ZZR250/
スーパーシェルパ/Ninja ZX-25R

■SUZUKI

GSX250R / GSR250/S/F / ST250 / グラストラッカー / Goose250

■KTM

RC250/200 / DUKE250/200

■Megelli

250R/250S

■BMW

G310R/G310GS(※250cc2 気筒として扱う)

上記に記載されていないものでも 4 ストローク 250cc、単気筒もしくは 2 気筒の車両に関してはエントリーを認める場合がある

また、各々の車両に関する要件を下記の通り定める

1. 走行音量規定(サーキット敷地境界線で 95dB 以下・袖ヶ浦フォレストレースウェイスポーツ走行規定に則る)に抵触しないこと。
2. ゼッケンナンバーは希望がない場合主催者により決定する。希望ゼッケンを使用の場合は申請の上各自用意のこと(前面・両側面の 3 枚)。
3. 原動機形式の変更を行わないこと。

4. 原動機の排気量変更を行わないこと。
 5. ライダー装備は下記表記の通りとする
- ◆ライダー必須装備(装着を義務づけるもの)
- ・フルフェイスヘルメット
 - ・革製もしくは同等素材のレーシングスーツ セパレートタイプはファスナー付きのものに限る
 - ・グローブ(手首まで覆う革製もしくは同等素材のもの)
 - ・レーシングブーツ(ふくらはぎまで覆う革製もしくは同等素材のもの)
- いずれも MFJ 公認アイテムを強く推奨する。

9条 参加受付

1. エントリーを受理されたライダーは公式スケジュールに記された時間内に、下記の書類を提示の上参加受付を行い、出場資格の確認を受ける必要がある。
参加受付時間に間に合わなかった者は主催者の審議の上、参加が拒否される場合がある。参加が拒否された場合のエントリーフィーの返還は行わない。
 - ① 受理書
 - ② エントリーシート

10条 PIT・パドックの使用

1. PIT はマル耐・走行会参加者と共有とし、PIT 割は主催者が決定する。
2. PIT・パドックの使用規定は走行会のルールに準ずる。
3. 移動用としての自転車の使用に制限は設けませんが、パドック内での安全管理は各チームで責任をもって行うこと。パドック内で起きた事故や傷害、盗難等に関し主催者は一切の責任を負わない。

11条 車載カメラの使用

1. 営利目的の積載の場合有料とし、主催者との事前協議を要する。
2. 抗議資料としての利用は一切禁止とする。
3. 各チーム、脱落防止に努め脱落のないこと。
※これらの規則に違反した場合今大会の競技結果を無効とし、罰則が科せられることがある。

12条 ブリーフィング

1. ライダー本人が必ずブリーフィングに参加すること。
ブリーフィングへの出席が確認できない場合、本戦への参加は認めない。

13条 フリー走行(予選を兼ねる)

1. 必ず計測器を使用すること。タイム計測を行えない場合は決勝への参加資格を失う場合がある。
2. フリー走行兼予選は各 15 分とし、コースオープンから 5 分間は計測を行わない。コースオープンより 5 分経過後、メインポストからのグリーンフラッグ提示とともに計測を開始する。
第 2 戦以降は、フリー走行兼予選時間を 20 分とする。
3. 10 分間×2 本の総合ベストラップ順で決勝スターティンググリッドを決定する。
※第 2 戦以降は 15 分間×2 本のベストラップ順とする

14条 決勝レース

1. グリッド上からのクラッチスタートとする。
2. スターティンググリッド
 - ・グリッド列ごとの台数配分は 2・2・2・・・の階段式とする。
 - ・ポールポジションは進行方向左側の最前列とする。
 - ・スターティンググリッドは、フリー走行 2 回目終了後に発表する。
3. スタート手順に関しては、公式通知【決勝進行】を確認のこと。

15条 ペナルティ

1. ペナルティの対象は下記の通りとなる。
 - ① フラッグ違反
 - ② ピットロード速度違反
 - ③ 走行音量規定違反
 - ④ 明らかな他車に対する妨害行為
 - ⑤ オフィシャルにより危険と判断された行為全て(著しく頻繁なコースアウト・転倒も対象となる)
 - ⑥ 本レギュレーション並びに公式通知に定める事項に反する行為全般
2. ペナルティを受けた場合、オフィシャル指示に従わない場合は失格処分とする。またペナルティを受けた場合の決勝結果反映は競技役員により決定される。

16条 ピットロード速度制限について

ピットロード内制限速度は 40 キロとする。違反した場合にはピットスルーペナルティが科せられる。

17条 競技終了

1. 総合トップのライダーが決勝レース 10 周を終了した時点で、メインポストからチェッカーフラッグが提示される。以後各車コントロールライン通過時点で競技終了とする。競技終了後の追い越しは禁止とする。(セーフティーカーから指示がある場合は従うこと)

第 2 戦以降は、決勝は 7 周とする

2. 天候、その他の理由により、周回数を短縮しレースを終了する場合がある。

18条 レースの再スタート

赤旗中断からのレーススタートについては、コースコンディションの復帰に伴い速やかに、下記のルールに従い再スタートの進行を行う。

尚レース周回数 7 周目以降の赤旗はその時点で競技成立、レース中断前の周回数とコントロールライン通過順で順位を決定する。

第 2 戦以降はレース周回数 5 周目以降の赤旗はその時点で競技成立とする

1. レース中断中に PIT に戻った際はマシンの修理、給油を可能とする。
2. クラッシュ、コースアウトした車両の再スタートは必ずスタッフの認可を受けること。
3. グリッド順はレース周回数 2 周末満の場合、決勝スタート時のグリッド順に戻すこととする。
レース周回数 3 周以上を消化後の再スタートはレース中断前の最終順位を反映することとする。
4. 再スタートの手順は決勝進行の公式通知に従い、サイティングラップから再開、1 分間ピットレーン出口が解放される。
コース上の全車がグリッドについた事を確認後 1 分前ボードが掲示される。
手押しでグリッドへ着くことは認めない。ピットレーン出口解放中に自走でコースインできなかった場合はピットスタートとする。

19条 順位の決定

1. 優勝者は定められた周回数を完走して、各クラスで最初にコース上のコントロールラインを通過したライダーとする。
2. 優勝者以下の順位は、周回数とコントロールライン通過順で決定する。

20条 表彰・賞典

レース終了後、各クラス上位 3 名のライダーに対して表彰を行う。

21条 レースの延期及び中止

競技は天候・異変、その他安全確保に支障をきたす恐れがある等特別の理由がある場合に限り、その一部を短縮・打ち切りまたは中止する場合がある。

その場合の判断、決定は、一切を競技役員に委ねる。

・お見舞い金について

2525GP 参戦中にクラッシュ転倒その他で負傷してしまった場合、お見舞金が支払われます。対象は走行される参加者のみ、応援・観戦やお手伝いとして参加される方々対象外となりますので、予めご注意ください。そのため、パドックでの車両移動に関しては、動かす側も勿論のこと、当日会場にいる全員が注意して行動していただくようお願い致します。

なお、お見舞金の設定は以下の通りです。

通院:650円/日 入院:2,000円/日 死亡:200万円(最大)

※但し、お見舞金の対象となる治療期間は、事故日から180日以内となります。

※お見舞金の設定内容に不安のある方は、別途ご自身で傷害保険等にご加入されることをお勧め致します。

・サーキット設備損壊・消耗の場合

サーキット設備を破損させてしまった場合、例えばガードレールに突っ込んでしまったり、トランスポンダーを落として壊してしまったりなど。火災の際に使用する消化器もこれに当たりますが、何らかの事故により損壊・消耗した設備を回復させるのにかかる費用は、当事者へのご請求となりますので、予めご承知おきください。なお、代表的な諸設備の修繕費用は下記のとおりとなります。

○ガードレール(板)	60,000円/枚	
○ガードレール(支柱)	40,000円/本	
○トランスポンダー	50,000円/個	
○消化器	5,000円/本	※各税別

・撮影映像・画像著作に関して

マル耐で取得した車載カメラ等の映像・画像に関する一切の著作権は主催者に帰属することと致します。ただし商用目的外での、SNS や YouTube 等での個人使用はその限りではありません。なお、撮影されている参加者の方へは、主催者からの素材提供協力をお願いする場合がありますので、その際は御協力宜しくお願い致します。